



# 江差・小砂子線の一部区間 バス停以外の場所でも 降りられる フリー降車 はじまります

身近な移動手段である路線バスの利用者は、毎年減少を続けています。マイカーの普及や人口減・少子高齢化の影響から通勤・通学人口が減少したことが原因と考えられますが、町ではバス事業者に対し、補助金を交付するなどして既存の路線を維持している状況となっています。

町では、人口減少に加え、免許返納者など交通手段を持たない交通弱者の増加が予想されるため、利便性の向上など函館バス株式会社や江差警察署などと、対策・方法について協議して参りました。

その対策の一環として、本年4月1日より江差小砂子線に「フリー降車制度」が導入され、一部区間から段階的に実施することとなりました。



**フリー降車ってなに？**

路線バス「江差・小砂子線のルート上で「原歌バス停」から「汐吹生活館」までの間が停留所以外の場所でも降りられる制度だよ。

**フリー降車ならどこでも降りられるの**

フリー降車区間でも、道路交通法などにより駐停車が禁止されている場所など「安全ではない」と判断した場合には、希望の場所で降りられないこともあるよ。

**乗る場所も自由になるの？**

乗れる場所はバス停のみだよ。

**バス停以外で降りる場合はどうすればいいの？**

降車場所の50㍍ほど手前でブザーを押して、降車場所を運転手に伝えてね。  
支払う運賃は、次のバス停の料金になるから気をつけてね。

**フリー降車区間でも  
降車できない場所の一例**

- 交差点の前後
- 横断歩道の前後
- 橋の上
- 急カーブ
- 道路幅が狭い場所
- 勾配が急な坂および坂の頂上付近
- 路面状況が悪く、安全な発進・停車に支障を来す場合

**マイカーを運転される皆さんへ**



フリー降車区間では、バス停以外の場所に停車することがありますのでご注意ください。

降車時は降車する人の安全を確保しながら停車しますので、道幅が狭い場所など車両同士の交差が困難な場合もありますので、ご理解ご協力をお願いします。

また、降車直後の横断者など、バスの後方を走行する際は安全運転にご協力ください。

道幅の狭いバス走行ルートでは、バスの運行およびフリー降車の支障となるような駐停車はお控えいただき、安全かつ効率的な運行にご協力ください。

**路線バス系統番号の見直し**

函館バス株式会社では、4月1日に系統番号の見直しを行います。これは地域住民と訪日外国人旅行者など、よりわかりやすい系統番号となるよう国土交通省のガイドラインに沿って作成されたもので、江差小砂子線は621または622となり、函館バスが運行する全路線の系統番号は3桁に統一されます。

**お問い合わせ：函館バス株式会社江差営業所 ☎0139-52-0025**